

3番 柴立 豊子 議員

1 農業政策について

- (1) 農業従事者は減少し続けている。今後どう維持していくのか。
- (2) 農業の持続的な維持には、農業従事者が生活できる収入を得ることが必要である。本市の持続的なまちづくりのためには、基幹産業である農業を維持することが重要と考えているが、市として、農業従事者の所得向上を含め、持続可能な農業の振興に向け、どのように取り組んでいくのか。

2 重層的支援体制整備事業について

- (1) 3つの支援について参加する団体はどれほどあり、連携はできているのか。
- (2) 自分の困りごとが市に相談できる、ということを市民に知らせることが必要と考える。どのような対策をとっているか。
- (3) 多くの課が関わる事業だが、庁内の周知はされているのか。
- (4) アウトリーチは社会福祉協議会が担うと聞いているが、他の部門と共同で行うこともあるのか。
- (5) 学校での不登校もこの事業のひきこもりと共通しているのではないか、教育委員会との連携は考えられるか。

3 教育行政について

- (1) 義務教育の必要性を感じていない子どもに対して、保護者と学校はどのように対応しているか。
- (2) 本市において学校単位で、PTAを中止や解散しているところがあるのか。
- (3) 鹿屋女子高前の雨天時における通学路の安全性について検討されているか。